



株式会社カーボンテック

太陽電池の効率化技術の開発

カーボンテックでは、最新の炭素系材料を基にした革新的な技術を開発しています。これは、近年用途が急速に広がっている人工衛星の太陽電池パネルが生成する電力を増やすのに役立ちます。この技術は地上の太陽光発電でも発電量を増やすために使用することができます。

サーマルリンク (PCT/JP2018/046023, 日本国特許第6601933号)は、安価で非常に効率的な熱伝導材料を埋め込む技術です。これらの新しい材料はすでにエレクトロニクス業界で使用されており、その熱伝導率は 1500W/mK にも達します。これらの熱伝導体を埋め込むことは、太陽電池パネルを効率的に冷却することを可能にし、その結果、より多くの電気を発生させ、太陽電池自体の寿命を延ばすことを可能にします。

